

数理学委員会数学分科会（第26期・第1回）議事要旨

1. 日 時 令和6年1月20日（土）11:10～12:40

2. 会 場 オンライン会議（ZOOM）

出席者：青嶋誠 伊藤由佳理 小野薫 梶原健司 河原林健一 木村芳文 國府寛司 小藺英雄
小谷元子 齋藤毅 齋藤政彦 坂上貴之 佐々田槇子 清水扇丈 杉山由恵 田丸博士
坪井俊 藤川英華 真島秀行 望月拓郎 吉田善章

欠席者：河東泰之 小磯深幸 服部久美子 福本康秀 山崎多恵子

3. 議 事

（1）役員決定

立候補を募った後、齋藤政彦委員から次のような提案がなされ承認された。

委員長：齋藤政彦 副委員長：伊藤由佳理

幹事：小藺英雄 望月拓郎

（2）学術の中長期研究戦略

齋藤委員長が、学術会議のマスタープランや提言において数理学がどのように取り上げられてきたかについて説明した。そして、日本学術会議の提言「未来の学術振興構想（2023年版）」に採用された提案 No. 90「世界を牽引する数学・数理学の深化・創造と新たな科学技術イノベーションへの展開」No. 94「分野横断学術基盤としてのマス・フォア・インダストリの確立と社会基盤としての数学連携プラットフォームの構築」No. 88「革新的アルゴリズムおよび最適化基盤 —社会実装体制の構築—」について、清水委員、梶原委員、河原林委員が内容の概略を説明した。

（3）数理学関係の予算についての情報交換

九州大学IMI、大阪公立大学OCAMI、統計数理研究所の取り組みについて、梶原委員、田丸委員、齋藤委員長が説明した。

（4）国際関係

小藺委員がIMU分科会の検討課題を説明した。

（5）議事要旨の提出に関する委員長一任について

議事要旨の最終案を委員長に一任することが承認された。

（6）分科会委員間のメールアドレス共有について

数学分科会委員のメールアドレスを共有することが承認された。

（7）その他

なし。

4. 配布資料

資料1：学術の中長期研究戦略について

資料2：数理科学関係の予算について